JAMSTEC Library Communication

no.117

11 月のセミナーのテーマは、
“地球温暖化 IPCC 1.5℃特別報告書が意味するもの”です。
図書館の資料の中から、気候変動や異常気象に関する本をご紹介します。

『異常気象 ： 天気のしくみ』

初級編

武田康男監修 / 学研プラス刊

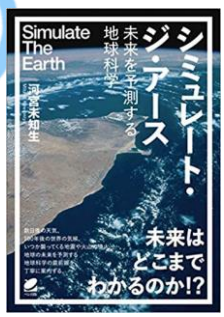
今年の夏は、各地で気温が 40℃を超える猛暑で、とても強い台風が多く日本に接近しました。これは地球温暖化による海水温上昇等が原因になっていると考えられています。本書は天気の基本的な説明から異常気象まで、雲・水・光のしくみを関連づけて丁寧に解説しています。また「天気のしくみ DVD」を付属していますので、空の迫力ある映像もお楽しみください。

『シミュレート・ジ・アース ： 未来を予測する地球科学』

中級編

河宮未知生著 / ベレ出版刊

シミュレーション、といえばコンピュータが気の遠くなるような計算をしているイメージですが、この本は一般読者レベルでどのようなデータや法則を使って何を調べているのかが分かります。中には「人間に石油や石炭を燃やさせなかった地球」の気温など興味深いシミュレーションも。地球科学に挑む研究の最前線が身近に感じられる、そんな一冊です。



『地球温暖化の事典』

上級編

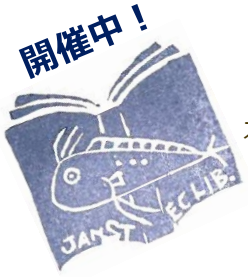
国立環境研究所地球環境研究センター編著 / 丸善出版刊

地球温暖化を巡る学問分野は多岐に亘っており、例えば温暖化が経済に及ぼす影響を気候の研究者が考える際など、この様な多様な知識が凝縮された事典が必要となるでしょう。タイトルに"事典"とありますが、講師の河宮氏をはじめ各分野の優れた研究者が各々の専門知識を振るった各章はいずれも歯応え十分で、純粋に読み物としても興味深い図書です。

知ろう、海と地球！

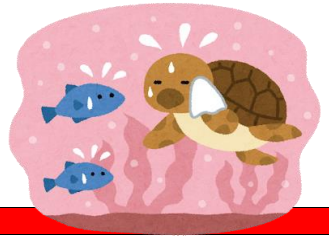
JAMSTEC 横浜図書館読書マラソン 2018

12 月 28 日（金）まで開催中！



本を借りるときにお渡しするシートを、返却の際にカウンターにお持ちください。
1 冊の返却ごとにシートにはんこを押します。
はんこが 3 個集まると特製グッズをプレゼント！
さらに、本の感想を書いてくれた方には、もれなくシールをさしあげます。

海洋研究開発機構 研究推進部研究推進第 2 課 横浜図書館 発行（2018/11）



第224回地球情報館公開セミナー　参考文献一覧

開催日時：平成30年11月17日　13：30～15：00

「地球温暖化：IPCC 1.5℃特別報告書が意味するもの」

講師： 河宮 未知生（統合的気候変動予測研究分野 分野長）

★講師おすすめの参考文献

＜専門書＞

	書名	著者名	出版社名	備考
1	IPCC Special Report on Global Warming of 1.5°C	–	IPCC	★インターネットで下記より無料で閲覧できます http://www.ipcc.ch/report/sr15/
2	地球温暖化：そのメカニズムと不確実性	日本気象学会地球環境問題委員会編	朝倉書店	
3	海の温暖化：変わりゆく海と人間活動の影響	日本海洋学会編集	朝倉書店	

＜一般書＞

	書名	著者名	出版社名	備考
1	シミュレート・ジ・アース：未来を予測する地球科学	河宮未知生	ベレ出版	★新着図書 ★10月に刊行された講師の著作です ★(裏面)Library Communication No.117で紹介しています
2	異常気象と温暖化がわかる：どうなる?気候変動による未来	河宮未知生監修	技術評論社	★講師が監修した図書です
3	絵でわかる地球温暖化	渡部雅浩	講談社	

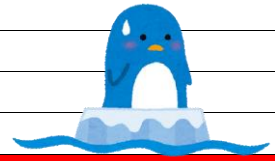
＜児童書＞

	書名	著者名	出版社名	備考
1	つみきのいえ	加藤久仁生絵；平田研也文	白泉社	★新着図書
2	こども大図鑑地球	ジョン・ウッドワード著：キム・ブライアン監修：ぶれす日本語版編集	河出書房新社	★新着図書
3	あなたが世界を変える日：12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ	セヴァン・カリス=スズキ著；ナマケモノ倶楽部編・訳	学陽書房	

★テーマ関連参考資料リスト：今回は地球温暖化、気候変動に関する図書を図書館2Fに多数展示しています。

＜一般書＞

	書名	著者名	出版社名	備考
1	地球温暖化の事典	国立環境研究所地球環境研究センター編著	丸善出版	★講師も執筆しています ★(裏面)Library Communication No.117で紹介しています
2	地球進化46億年の物語：「青い惑星」はいかにしてできたのか	ロバート・ヘイゼン著；渡会圭子訳	講談社	★新着図書
3	地球気候学: システムとしての気候の変動・変化・進化	安成哲三	東京大学出版会	★新着図書
4	地球温暖化は解決できるのか：パリ協定から未来へ!	小西雅子	岩波書店	★新着図書
5	地球46億年 気候大変動 炭素循環で読み解く、地球気候の過去・現在・未来	横山祐典	講談社	★新着図書



＜児童書＞

	書名	著者名	出版社名	備考
1	異常気象：天気のしくみ	武田康男監修	学研プラス	★(裏面)Library Communication No.117で紹介しています
2	氷河時代の大研究：気候変動のひみつをさぐろう	多田隆治監修	PHP研究所	

上記の資料は2018年12月13まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております

（図書館の開館時間　平日10：00～17：00、公開セミナー開催の第3土曜日10：00～16：00）

お問い合わせ：海洋研究開発機構 研究推進部　研究推進第2課　横浜図書館　045-778-5476　library@jamstec.go.jp